

東伯総合公園サッカー場改修工事測量調査設計業務
特 記 仕 様 書

I 業務概要

1. 目的：本業務は、東伯総合公園サッカー場における人工芝への改修工事に関し、工事に必要な測量および調査、実施設計を行うものである。
2. 業務名称：東伯総合公園サッカー場改修工事測量調査設計業務
3. 業務場所：琴浦町大字田越560番地 東伯総合公園サッカー場
4. 業務内容：工事発注に要する測量・調査・実施設計、工事図書の作成
5. 業務期間：契約日から令和6年3月19日まで
ただし、日本サッカー協会及びスポーツ振興くじ助成金の申請に必要な概算工事費の算出、図面（詳細は別途指示）を令和6年1月上旬までに発注者に提出すること。

6. 業務数量

(1) 測量業務

4級基準点測量 N=2点
現地測量 A=1.3ha
路線測量 L=0.1km

種 別	細 目	単位	数量
4級基準点測量		点	2.0
現地測量	1/500	ha	1.3
中心線測量		km	0.1
縦断測量		km	0.1
横断測量		km	0.1

(2) 設計業務

サッカー場改修設計（A=0.8ha）

種 別	細 目	単位	数量
サッカー場実施設計		式	1.0
与条件の確認及び調査		式	1.0
実施設計の検討		式	1.0
実施設計図の作成		式	1.0
数量計算		式	1.0
概算工事費の算出		式	1.0
実施設計説明書の作成		式	1.0
照査		式	1.0

打合せ協議

種 別	細 目	単位	数量
初回打合せ		式	1.0
中間打合せ	中間 1 回	式	1.0
成果品納入時打合せ		式	1.0

※関係機関との打合せが発生する場合は、別途とする。

Ⅱ 業務内容

1. 測量業務

(1) 4級基準点測量

既知点に基づき、新点である基準点の位置を定める。運用基準は原則として結合多角方式または単路線方式により行うものとする。

(2) 現地測量

4級基準点を基に、地形・地物を測定し平面図（縮尺：1/500）を作成する。測量範囲は設計に必要な範囲とし、打合せ協議により決するものとする。

(3) 中心線測量

4級基準点に基づき、主要点及び中心点を現地に設置し、線形地形図を作成する。

(4) 縦断測量

中心点及び中心線上の地形変化点の地盤高及び中心線上の主要な構造物の標高を水準測量により観測し、縦断面図を作成する。

(5) 横断測量

中心杭等を基準にして、中心点における中心線の接線に対して直角方向の線状にある地形の変化点及び地物について、中心点からの距離及び地盤高を水準測量により観測し、横断面図を作成する。

2. 設計業務

既存サッカー場において人工芝整備による改修を行い、工事に必要な図面・数量等を取りまとめる。なお、人工芝整備に伴い、マイクロプラスチックの流出抑制対策を行うとともに、区域外への排水検討を行うものとする。

(1) サッカー場実施設計

与条件の確認及び調査

適用する設計条件や設計基準の確認を行うとともに、現地において既存施設等の調査を行う。また関係する機関との調整内容の確認も行う。

実施設計の検討

貸与資料及び与条件整理により計画された諸施設について、詳細な構造形式や既存施設との取り付け検討、表面排水処理計画等を行う。

実施設計図の作成

実測図面に基づいた実施設計図面の作成を行う。

・施設配置平面図 ・造成計画平面図 ・撤去平面図 ・計画断面図 ・各種構造図

数量計算

実施計画図、諸施設仕様に基いて、工事発注に必要な工事数量を算出する。

数量計算は、工種別、段階別に取りまとめる。

概算工事費の算出

提供された単価、または見積り徴収による単価に基づいた概算工事費の算出を行う。

実施設計説明書の作成

業務の成果として、設計概要、各種検討の経緯と結果、設計計算書（排水計算、設計計算等）その他必要事項を取りまとめた設計報告書を作成する。

照 査

照査は、業務における主要な時期（基本条件決定時、設計方針決定時、設計図・数量完成時）を標準として実施する。

（２）打合せ協議

本業務の実施設計の過程において、初回打合せ、中間打合せ1回、成果品納入時の合計3回の打合せを見込んでいる。

Ⅲ 提出書類

本業務の受注者は、業務の着手後速やかに以下の書類を提出するものとする。

- （１）実施工程表
- （２）業務担当者一覧
- （３）その他必要書類

Ⅳ 成果品

（１）本業務の成果品及び数量は下記のとおりとする。

- a 業務報告書（A 4 製本） 1 部
- b 業務報告書電子データ（CD-RまたはDVD-R） 2 部

（２）本業務の成果品及び著作権は発注者に帰属するものとし、受注者は発注者の承諾なく成果品を第三者に貸与又は公表してはならない。

Ⅴ 検 査

- （１）受注者は、本業務を完了したときは速やかに発注者に報告するものとし、完了検査を受けるものとする。
- （２）受注者は、自らの責に帰すべき理由による成果品の不良箇所等が発見された場合は速やかに訂正又は補足その他の処置を執るものとする。

Ⅵ 資料の貸与

- （１）発注者は、業務に必要と認められる関係資料等を受注者に貸与するものとする。
- （２）受注者は、貸与を受けた資料について、破損、滅失又は盗難等の事故がないよう十分注意し、慎重に取扱うものとする。
- （３）受注者は、本業務の完了後、発注者から貸与を受けた資料を直ちに返却しなければならない。

Ⅶ その他

- （１）受注者は、本業務の実施にあたって、関係法規、規則等諸法令を遵守し、発注者と常に密接な連絡をとり業務を実施するものとする。
- （２）受注者は、本業務の実施にあたって疑義が生じた場合、その都度発注者と連絡をとり業務を実施するものとする。

- (3) 受注者は、本業務の履行に関して知り得た情報を機密情報として扱うものとし、他の目的に利用し又は第三者に展開又は漏えいしてはならない。
- (4) 本改修工事は、サッカー協会との合意形成を基に実施するものであり、受注者は諸施設の仕様決定に当たっては、発注者へ随時打合せ資料を提出するものとする。
- (5) 本業務と併行して別途発注する「東伯総合公園サッカー場夜間照明等新設工事設計業務」の受注者と、業務の履行に必要な事項について協議を行うこと。